

整形外科だより

骨粗鬆症シリーズ最終章 4・5月号

骨粗鬆症の検査はどのようなことをするの？

* 骨密度測定

DXA(デキサ)法



腰の骨(腰椎)や太もものつけ根の骨(大腿骨)、前腕の骨などに、微量のX線を当て測定します。当院ではこのDXA法で骨密度測定を行っています。

超音波法



かかとやすねの骨に超音波を当てて測定します。健診で使われる事が多く、妊婦さんも受けられます。

MD(エムティ)法



X線を、手の骨とアルミニウム板に当て、画像の濃度を比べ測定します。

* 骨代謝マーカー測定(血液検査、尿検査)

骨代謝マーカーは、骨から尿や血液に出てきた物質で、骨がどのくらい壊されているか、どのくらいつくられているか、その状態をみることができます。また薬物選択の指標や、薬物治療の効果を評価する際に用いられます。



4月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

5月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

○ 中藤先生は検診のため13:30~14:00まで不在です

○ 中藤先生は検診のため13:15~14:45まで不在です

○ 中藤先生は学会のため休診です

※ 4月より月曜日の3診は田村先生になります

